

幼稚園だより

1 月号

令和6年 1月 9日

荒川区立花の木幼稚園

園長 岩崎 昇

【私の子ども観】



子どもはダイヤモンド

一万の力

園長 岩崎 昇

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

先月の年長いるか組の表現参観には、多数の保護者の皆様にご観覧をいただき誠にありがとうございました。子どもたちで創る劇、気持ちを込めて歌う合唱、心を合わせた合奏と、どれも当日まで一生懸命練習した子どもたちの持ち味を発揮することができたと思います。終了後は、保護者の方お一人お一人から温かい励ましの言葉をいただきました。

「励」という字を分解すると「一」＋「万」＋「ノ」＋「力」＝一万の力と分けることができます。困難な状況や悲しい状況にある人に声をかけることによって、声をかけられた人は万の力を得ることができる、だから励ますことが大事である、などと言います。頑張っている子どもたちを励ましていくと、見る見る表情がかわっていくのが分かることがあります。

今年も、子どもたちの一人ひとりの良さを認め、たくさんの励ましのシャワーを浴びせ、一人ひとりを成長できるよう励んでまいります。3学期も、本園の教育活動にご支援くださいますよう、よろしくお願いいたします。

今月の保育のねらい



<3歳児：ひよこ組>

- ・室内や戸外で、友達と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ・遊びの中でいろいろなイメージを膨らませながら、ごっこ遊びを楽しむ。

<4歳児：こあら組>

- ・自分らしく表現したり、友達と一緒に表現したりしながら、学級で一つのことに取り組む楽しさを感じる。
- ・季節の遊びに触れる中で、友達と言葉のやり取りを楽しむ。

<5歳児：いるか組>

- ・自分なりの目標をもち、繰り返したり試したりしながら力を発揮しようとする。
- ・園生活に見通しをもち、自分から進んで遊びや活動に取り組む。